

一般質問

・障がいのあるお子さんと
そのご家族への支援について
・市内水産業者への支援策について



村田明彦

問

障がいのあるお子さんとそのご家族への支援について、現状の認識と今後の方向性を市長に伺う

答

幼少期の早い段階から成長に必要な訓練や日常的な介護サービスの利用につなげるなど、親子を支える体制を整備し、将来を見据えた支援を行っています。障がいのある方やそのご家族は、高齢になったときや親がいなくなったときなどの将来に、不安を強く持っていることが分かります。相談支援員の継続的な関わりの中で、将来への不安や悩みに対し、必要なサービスを紹介しています。

また、ご家族が高齢になり介護ができなくなった場合や、ご本人が一人暮らしに不安を感じるようになった場合は、共同生活を行うグループホームを紹介するなど、将来にわたり安心して暮らせる支援を行っています。

障がいのある方を取り巻く問題は、複雑多様化しています。解決が困難な問題に対し、さらに包括

問

的な支援ができるよう、基幹相談センターを令和7年度に設置し、相談体制を強化していきます。

当市の基幹産業の一つである漁業についての現状認識と水産業者への今後の支援策について伺う

答

水産業は農業とともに、本市の基幹産業の一つであり、一次産業の側面としてだけでなく、三次産業とも結びつき、地域経済に重要な役割を果たしています。現状の課題は、主に施設の老朽化と後継者不足などによる漁業者の減少が挙げられます。今後の支援策として、老朽化施設の更新・整備は、財政的支援だけでなく関係機関との調整を図るなど総合的な支援を行っていきます。漁業者の減少は、漁協と協力し、若者が参入しやすい環境を検討していきます。また、御前崎ブランド事業やふるさと納税を活用して、海産物や加工品の消費拡大を推進し、今後も持続可能な水産業の振興に向け、支援を継続していきます。

一般質問

・景観計画に配慮した
御前崎海岸周辺の整備について
・新野川と箴川の津波対策について



福田伸次

問

景観に配慮した御前崎海岸周辺の環境整備について伺う

答

御前崎海岸周辺は、自然景観、起伏に富んだ地形の上にある御前崎灯台や、観光客が集まるマリナーパーク御前崎などの賑わいを有しており、市民にとってかけがえのない財産です。

しかしながら、近年は台風や集中豪雨等により大量の流木やペットボトルなどの漂着物が海岸線に漂着する状況が度々発生しています。本市では国や県の補助事業を活用し、関係各課が漂着流木等の処理を行っています。

先日、浜岡東小学校の6年生の皆さんから、まちづくりに関する提案をいただきました。海岸美化活動と流木アートによる流木の活用について、市内の学校を中心に進めてほしいという提案は、多くの市民の方の環境美化に関する意識を高めることが期待される大変すばらしい試みだと思えます。今後オール御前崎で美しい海岸を

問

新野川と箴川の津波対策について伺う

答

令和5年2月議会における鈴木克己前議員の一般質問に柳澤前市長が答弁しましたが、2級河川の新野川と箴川は、県の管理河川です。津波の対策についても、第3次被害想定津波高による護岸堤防のかさ上げ整備は完了しています。また、両河川は護岸堤防のかさ上げ整備のほかに、水門設置という整備方法も候補にあったようですが、第3次被害想定津波高での治水安全性、維持管理、経済性などを総合的に検討した結果、護岸堤防かさ上げ整備となったと聞いています。

本市としましては、当面の間、防災訓練などのソフト面に対応していく方針ですが、令和5年3月に静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023が策定されましたので、新たな想定のもと、県と協力して市内の防災・減災に努めていきます。